

起

自宅事務所で 独立開業

2004年
1月

▲ 奈良県天理市の自宅にて 「八木会計事務所」開業

急に開業することとなり、融資を受けることに失敗するなど、順風とは言えませんでした。

天理の実家の協力を得て、その時の実力に合った環境である自宅事務所でスタートしました。

私自身が、借入に失敗したことは、その後の融資のアドバイスに活かすことができました。

2004年
6月

▲ 天理市商工会 顧問税理士 就任

私自身、奈良には地縁がありませんでした。そして、ガンガン営業ができるタイプではありませんでした。

営業先がなく困っていた折、先輩税理士から顧問税理士のポストを斡旋していただきました。

天理市商工会ではセミナーや個別相談会などをさせていただきました。

2007年
1月

▲ 奈良土業ネットワーク LLP 設立

奈良県内で独立開業している30代～40代前半の若手の司法書士、社会保険労務士、社会福祉士、行政書士、土地家屋調査士、不動産鑑定士の9名で構成する、ネットワーク組織を立ち上げました。

LLP(有限責任事業組合)とは、2005年からスタートした株式会社でも組合でもない新しい事業体のことです。それぞれの土業事務所が独立性を保ちながら、一つの目的のために協働することができました。

その後、奈良土業ネットワーク LLPは解散することになりましたが、SBLは自社でできる守備範囲を広げながら、他士業や各業者と連携をしています。



当時のLLPの活動が取り上げられた記事



コンセプト
・八木の「8」
・無限大の「∞」
・情熱の赤玉と
・冷静の青玉

パンフレットも名刺も自分で作っていました。
名刺はカラープリントで印刷し、カッターでサイズに合わせて切っていました。
ロゴマークは、設計事務所に勤める親戚に考えていただきました。

事務所パンフレット

承

テナントへ移転 商号をSBLへ

| 税理士法人SBL 16年の歩み「承」



移転時のスタッフ

初めての従業員採用にあたり、多数の応募がありました。



レクレーション写真

2013年秋ごろの写真です。
生駒山麓公園でバーベキュー・ピザ作りをしました

2008年
1月

2008年
4月

2014年
1月

2014年
8月

△ テナントビルへ 移転

開業から4年が経ち、順調に関与先が増えています。私一人で良いサービスを提供するには限界が近づいてきました。また自宅事務所であるため、来客対応は控え目にせざるを得ず、従業員の採用も困難でした。

そこで意を決して、継続する税理士事務所を志向し、自宅事務所から奈良市内のテナントへ移転しました。併せて将来の法人化を見据え、商号を「八木会計事務所」から「税理士事務所SBL」へ変更しました。

開業時に断られた融資も、4年の時を経て、1,000万円を借りることができました。その1,000万円は内装工事と当面の運転資金に充てました。また、リース契約で会計システムに1,000万円を投じました。自宅事務所で無借金経営であったのが、一気に多額の負債を抱えることになりました。



外観写真

△ SBL通信 創刊

以前勤務した会計事務所で、税務書籍の執筆を担当していました。文章を分かりやすく人に伝えることの大切さを当時学びました。(その時の縁で、金融機関向けの機関紙「パンクビジネス」の執筆の依頼があり、現在まで継続しています。)

開業した時から、自分で情報を発信していくたいと考えていたところ、ついにSBL通信を創刊することができます。

事務所スタッフ全員で、協力しあって記事を書き、誤解を与えることがないよう、特定の人に不快感を与えないよう、推敲を重ねました。

SBL通信は、3回のバージョンアップを経て今号で72回目のSBL通信となります。



SBL通信 創刊号

△ 税理士3名体制

スタッフとして働いていた田村と名倉が、補助税理士として登録することになりました。

事務所で4年間、税務の経験を積み、満を持しての登録となりました。スタッフから税理士として送り出することは、誇らしいことです。

3名の税理士が所属する事務所として、奈良地域でも有数の税理士事務所となりました。

また、将来の税理士法人化に向けて環境が整うことになりました。

△ 行政書士 登録

特に相続業務において取扱業務の幅を広げるために、行政書士事務所を併設することになりました。士業には、それぞれ守備範囲があります。守備範囲を超えて、他の士業の業務を行うことはできません。

今回の行政書士事務所登録は、今後増加する相続手続きのニーズを考えたことでした。
今までは相続税がかかる場合に限られていましたが、登録後は遺産分割協議書や遺言書の作成に関わることができるようになりました。



第2期ロゴマーク

商号を「八木」から「SBL」に変更したことにより元のロゴをデフォルメしました



第2期パンフレット
パンフレットも創業時のものと比べてボリュームアップしました。

転

デザインの専任化
働きやすい職場へ

2014年
10月

2018年
6月



事務所エントランス前
スタッフ増加に伴い
15坪から40坪へ増床



定期的に食事会を開催



▲ 事務所移転

奈良市に移転してから7年が経ち、
関与先とスタッフ増加により、事務所のス
ペースが手狭になってきました。

同じビルの1つ上の階が空くという
ことで、即決で移転しました。

また前回移転時に借り入れた1,000
万円の借入も完済しており、今回の
移転に伴う費用500万円をスムーズに
借りることができました。

▲ デザイン専任スタッフの採用

デザイン専任スタッフ採用により、事務所ホームページ、
ロゴマーク、ニュースレターを一新しました。

SBL通信は、デザイン専用ソフトでの制作に切り替え、
印刷を外注することにしました。分量も、A4で8ページ分に
増量することになりました。

内容もリニューアルを機に自分たちの経験したありの
ままの情報を発信する方向にシフトしました。

また、関与先の企業様にも、デザインに関する提案が
できるようになりました。



新ロゴマーク

新しいロゴマークは、サ
ポートの「S」を前面に打
ち出しています。



会社案内

今まででは事務所のプリンタで、ニュースレターやパンフレットを印刷していましたが、
印刷会社へ外注することにしました。

▲ 「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業2017年」 総合表彰

労働市場では、働き手不足が急激に進み
ました。

もともと、女性スタッフの比率が高く、
働きやすい職場に順次に対応してきたことが
評価され、奈良県から表彰を受けました。



SBL通信 2014年11月号

平成29年度表彰 企業紹介	
県は事業と生活の調和が取れた良い職場 環境を実現するため、企業の県民性・社会貢 献度・職場づくり推進度等で評議会にて審査 され、最優秀賞、優秀賞、奨励賞の各部門で各 1社が選ばれました。表彰式の代表者や司会者 による挨拶・説明があり、取組内容を順次 紹介されました。	平成30年(2018年) 6月25日 月曜日
各種制度で柔軟に対応	・11 経済
税理士事務所SBL (奈良市)	税理士法人SBL
八木正宣代表	八木正宣
柔軟な勤務制度を導入 するなど、個人のスキ ームに合わせて柔軟に 対応するなど、女性が 働きやすくなる取り組み を行っている。また、子供の 育休や扶養控除などの制度 を充実させ、子供の育休や扶 養控除の取得率を高めている。 また、社内サーバーの 導入や会員登録システムの 導入など、業務効率化を図 る取り組みを行っている。	八木正宣

結 和

税理士 法人化
大阪事務所 開設

そして
新たな起へ

2020年
1月

未来へ!!

▲ 税理士法人SBLへ組織変更。大阪事務所 開設。

商号を「SBL」に変更し、税理士法人化を志向してから、早や12年が経っていました。事務所がある奈良以外の地域の顧客に対応すべく、満を持して税理士法人化いたしました。コロナ対応が落ちていたこの9月に、実質的な大阪事務所の立ち上げとなります。体制の整った奈良事務所と、これから立ち上げの大阪事務所。当面、2事業所制で対応してまいります。



今回の税理士法人化で、一つの目標を達成することができました。
この税理士法人SBLは、未来に向かって続いていきます。
これからも色々な好事や困難があろうかと思います。

「七転び八起き」

悪い時は、上向くことを信じて、
良い時は、落ちるときのことに備えて、
20代の気持ちを持って、新しい事に取り組み続けます。

SBL通信

今回は**3回目**の
アップデートです。
雑誌のような作りを目指し、
ウェブ配信も意識して
取り組みました。